

2学期のまとめの時期です ～確かな学力を～

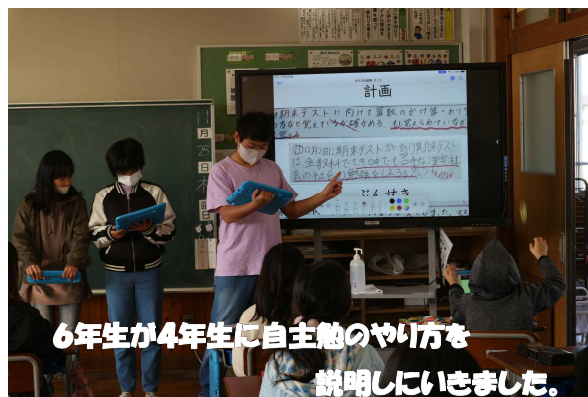
先週実施しました「校内マラソン大会」で2学期の大きな行事を終えることができました。今年の2学期の行事は、コロナ禍ではありましたが、各学年の校外学習も含め、全て計画どおりに無事に実施することができました。どの子も、これらの行事を通して、一回りも二回りも成長した姿を見せてくれたのではないのでしょうか。中でも、教員や保護者の皆様が、「子どもたちに確かな学力を」と願うのは、いつの時代も変わりはありません。

「東の窓」5月号でお知らせをしたとおり、今年度より、愛知中校区の2小学校と1中学校が、滋賀県教育委員会の事業である「学ぶ力検証モデル事業」に参画をしています。算数科を中心とした「児童が分かった、できたと実感できる授業」への改善、ノート指導の積み上げ、家庭学習の習慣定着のための「小学生版期末テスト」「自主勉チャレンジウィーク」等の実施は、愛知川小学校と同一歩調で進め、中学校へと繋いでいきます。

この事業の一つに、4～6年生を対象にした「学びのステップアップ調査」があります。4月30日に、4年生以上の児童全員にこの調査を実施しました。国語、算数、質問紙法の3部構成で調査を実施し、来年、再来年と調査を継続する中で、その子の学力の伸びや学習の方略をつかむことができるものです。今年度の結果は、12月の個別懇談会時に個人調査票を保護者様にお渡しをします。

6年生は、5月27日に「全国学力・学習状況調査」も実施しています。愛荘町全体の結果と今後の取組については、先日、町の広報紙「あいしょう」12月号に町教育委員会よりお知らせしています（裏面参照）。個々の結果につきましては、「学びのステップアップ調査」の結果と一緒に、個別懇談会時にお渡しをします。

「学びのステップアップ調査」も「全国学力・学習状況調査」も点数化して推しはかる学力と、点数化はできませんが学力を支える力（ルールを守る、最後まであきらめない粘り強さ、集中力等）をつかむことができます。点数化できる学力も、学力を支える力も、一朝一夕には身につくものではありません。本校では、このような学力を支える力にも着目し、一人ひとりの学力の実態をつかみ、学力を伸ばすために必要な手立てを保護者の皆様と一緒に考え、実践をしていきたいと考えます。ご多用のこととは存じますが、お子様の学習の見届け、アドバイス、声かけ等の支援と合わせて、12月20日から始まる個別懇談会へのご参加をよろしくお願い致します。



6年生が4年生に自主勉のやり方を説明にいきました。